

今問いなおす、 高等教育システム

— 職業教育と大学、求められる人材像 —

第1部

審議まとめ

「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関のあり方について」が目指すところ

文部科学省 生涯学習政策局参事官(連携推進・地域政策担当) 大谷 圭介



大谷 圭介

第2部

基調講演①

「G型、L型の先に
—あるべき大学教育の姿—」

経営共創基盤代表取締役 富山 和彦



富山 和彦

基調講演②

「高等教育における職業教育のあり方」

筑波大学特命教授 金子 元久



金子 元久

第3部

プレゼンテーション

「大学における職業人教育の実際 — 千葉商科大学の経験 —」

千葉商科大学学長 島田 晴雄



島田 晴雄

「さとり世代のヤル気に火をつける!
セルフディレクテッド (Self-directed) ラーニングの取り組み」

学校法人片柳学園副理事長、日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校学校長 千葉 茂



千葉 茂

パネルディスカッション

登壇者とプレゼンターによるパネルディスカッション

コーディネーター 社会部教育班 片山 健志

2015年7月3日《金》13:00~17:00

浜離宮朝日ホール 小ホール

主催 朝日新聞社 後援 文部科学省

300名
無料ご招待

下記のホームページよりお申し込みください。

<http://mana-asa.asahi.com/sympo/>

申込締切：6月24日(水)

※応募者多数の場合は抽選の上、参加証メールの返信をもって発表にかえさせていただきます。

お問い合わせ 朝日新聞社 教育総合本部「シンポジウム事務局」 03-5540-7465 (平日 10:00-18:00)

<出欠のご連絡>

朝日新聞社 教育総合本部 高等教育シンポジウム事務局 宛

FAX 03-5540-7469

高等教育シンポジウムのご案内

朝日新聞社教育総合本部

謹啓 初夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は朝日新聞社の教育分野への活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

朝日新聞社教育総合本部は、「高等教育シンポジウム」を今年度も開催いたします。今年3月、文部科学省の有識者会議が「実践的な職業教育を行う新たな高等教育のあり方」のまとめを出し、審議がスタートしました。この議論は、改めて「大学」という教育機関のあり方や根本的な存在意義、教育内容といった根源的な問いにつながります。今は存在しない職業に就く学生の予測が話題になったように、進展する国際化など高等教育を取り巻く環境が変化する中、求められる人材像も複雑化、高度化しています。このシンポジウムで、あるべき大学教育や高等教育システムについて議論を深め、日本を担う人材育成・研究活動の一助になれば幸いです。

日々、教育改善に取り組まれている大学関係のみなさまと意見交換をさせていただきたく、シンポジウム後に懇親会を開催させていただきます。懇親会からもご参加いただけます。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、なにとぞご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

高等教育シンポジウム「今問いなおす、高等教育システム－職業教育と大学、求められる人材像－」

とき : 2015年7月3日(金) 13時～17時 (受付 12時半～)

※懇親会は、17時～19時予定

ところ : 浜離宮朝日ホール小ホール (住所 : 東京都中央区築地五丁目3-2 朝日新聞東京本社 新館2階)

※懇親会会場 レストランアラスカ (朝日新聞東京本社 本館2階)

◆2015年6月24日(水)までにFAX(03-5540-7469)にてご出欠をお知らせください。

参加申込記入欄

チェックをいれてください→ <input type="checkbox"/> 欠席		参加希望→ <input type="checkbox"/> 高等教育シンポジウム <input type="checkbox"/> 懇親会	
フリガナ		所属(学校名)	役職
お名前			
電話番号		e-mail	
住所	〒		

複数人での参加希望など、何かございましたら以下にお書きください。

--